報道発表資料

（県政）

滋賀県 Shiga Prefecture

北の近江振興プロジェクト

提供年月日：2026年11月24日
部局名：総合企画部
所属名：特定プロジェクト推進室
係名：北の近江振興事務所
担当者名：増本
電話番号：0749-53-2801
内線：

北の近江の高校生がまちの魅力を発信します！

北の近江振興プロジェクトの「地域共創型シビックプライド醸成・魅力発信事業」では、地域の皆さんとともに県北部地域の魅力を再発見し、その魅力を地域に暮らす人々へ広げていく取組を展開しています。このたび、地元の高校生が地域の魅力を伝えるために考え、取り組んできた企画がいよいよカタチになります。その成果を多くの人に知っていただくため、高校生自身による記者会見と完成披露イベントを実施します。

高校生による企画発表（記者会見）

高校生自身が**「”みん・なが”定例記者発表」**（※１）において、企画の全容や込めた思いを発表します。

日時：令和8年12月3日（木曜日）14時00分～15時00分

場所：長浜まちづくりセンター1C会議室（長浜市高田町12-34）

発表企画：各企画の詳細は記者会見において、生徒自身から発表予定

長浜北星高校：学生目線のオリジナル観光情報誌の制作

長浜北高校：地元アイス店【moon cafe】とのコラボ新商品開発

（※１）**”みん・なが”定例記者発表（主催：ながはま市民協働センター）**

長浜市内で、地域活動・市民活動、地域福祉活動、生涯学習に取り組むみなさんが、日ごろの活動の内容や活動に込めた思いを、新聞などのメディアのみなさんに、共同で記者発表する場です。

完成披露イベント

日程：令和8年12月19日（土曜日）

場所：長浜市中心市街地（黒壁スクエア周辺）

内容：イベントの詳細は、12月3日（木曜日）の記者発表において生徒自身から発表予定

これまでのあゆみ

長浜北星高校と長浜北高校の生徒14名が参加し、本年7月以降、フィールドワークやワークショップを重ね、企画の実践に向けて準備を進めてきました。

フィールドワーク

高校生たちが、黒壁スクエア周辺や木之本エリアを訪れ、定番の観光スポットだけではなく、地域の方からディープな地域資源や歴史的背景等を案内してもらいました。これまで知らなかった地域の魅力に触れた生徒たちは、若者ならではの視点を生かして、自分たちの手で伝えたい魅力を探していきました。





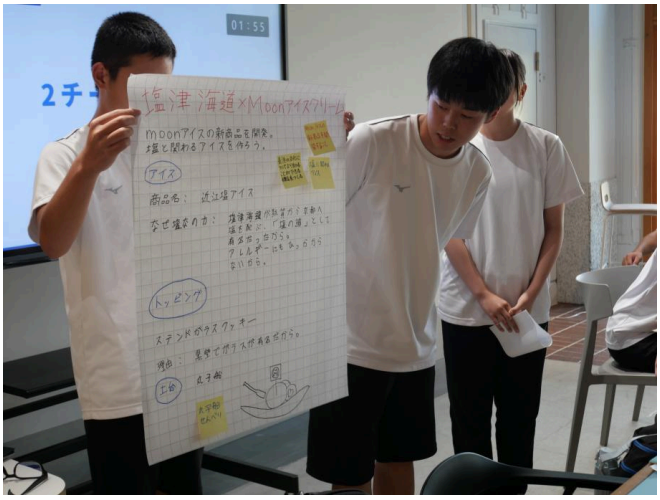




ワークショップ

次に、ワークショップを行い、フィールドワークで見つけた地域の魅力を伝えるための企画を検討していきました。中間発表会では、地域の大人たちの前でアイデアを発表、様々な角度からのフィードバックをもらいました。その後も、何度も話し合いを重ね企画をブラッシュアップ、実践に向けた準備を進めてきました。









本事業について

県事業名：令和8年度　地域共創型シビックプライド醸成・魅力発信事業（※２）

事業目的：若者や女性など地域に暮らす多様な方々が、地域の魅力を“自分ごと”として再発見し、主体的な関わりへとつなげるとともに、学生や女性（子育て世代）の日常の暮らしの視点から地域資源の魅力を捉え直す機会を創出します。

実施概要：学生コース（今回）と女性コースの2コースに分けて実施。フィールドワークやワークショップを経て、秋～冬にイベント等のアイデア企画を実践します。

（※２）「シビックプライド」は株式会社読売広告社の登録商標です。